

震災から復興
そして次世代の創造

行くなら東北！
フラツと
親子の絆と、
日本の心



日時：平成24年7月8日(日)

13:00 開会 18:00 閉会(予定)

会場：**六本木ヒルズアリーナ**
東京都港区六本木6-10-1

- 東京メトロ 日比谷線「六本木駅」1C出口 徒歩0分
(コンコースにて直結)
- 都営地下鉄 大江戸線「六本木駅」3出口 徒歩4分
- 都営地下鉄 大江戸線「麻布十番駅」7出口 徒歩5分
- 東京メトロ 南北線「麻布十番駅」4出口 徒歩8分



■主管：公益社団法人 東京青年会議所 復興支援特別委員会

■後援：東京都・岩手県・福島県・宮城県・港区・気仙沼市・陸前高田市・南会津町・観光庁・株式会社テレビ朝日

■協力：公益社団法人 日本青年会議所 関東地区 東京ブロック協議会・社団法人気仙沼青年会議所

震災から復興そして次世代の創造

～「ふらっと行くなら東北！親子の絆と、日本の心」～

開催趣旨

次世代の子どもたちへ

遅々として進まない震災からの復興。絶望にくれる大人たち。元気に学び遊ぶ中で、そんな親の背中を見ている子どもたち。この経験を後世に伝える彼らの心の声に耳を傾けたい。そこには必ず親子の絆があるはずです。そんな子どもたちの思いが大人たちを動かすのではないかでしょうか？

東北へぶらり旅

震災から1年が過ぎ、東北はどうなっているのでしょうか？復興は進んでいるのか実際に目で見て確認してみませんか？東北の人たちはありのままを見てほしい。そんな願いに応えましょう。いつもと変わらずぶらり旅。どれほど東北の人たちに勇気と希望を与えるか本音を聞いてみましょう。

青年会議所の想い

テレビではない、新聞ではない被災地の本音に触れてみませんか？子どもたちの声を聴き、被災地が求めている物を肌で感じ、東京にいる我々が復興に向けて行動を起こせることを改めて考えていきましょう。

イベント内容

おや もり うた

子から親への思いを綴った「親守詩」

東北からの避難者が集い、
親子の理解をさらに深め心のケアに。

東北のご当地グルメを食べよう!!

東北のグルメをみんなで食べて元気になろう！

東北各県の観光ブースを出展

東北各県の見どころ、食べどころなどを紹介。

旅行会社からオススメ東北ツアーを紹介

当日限定発売のスペシャルツアーも企画中！

東北からの花のお便り!

東北からお花が1000鉢届きます。
イベント後半に参加者へ無料プレゼント。

- ▶ 高橋史朗氏 基調講演
- ▶ 戸羽太市長 基調講演
- ▶ 第一回 東北復興支援フォーラム

スペシャルゲストは
あの有名な
アーティストか？

講 師



気仙沼市教育委員会 学校教育課
副参事兼指導主事
及川 幸彦 氏



民主党 衆議院議員
黄川田 徹 氏



明星大学教授
高橋 史朗 氏



観光庁 観光地域振興部 部長
瀧本 徹 氏



岩手県陸前高田市長
戸羽 太 氏



公益社団法人日本青年会議所
東京ブロック協議会 第41代会長
中嶋 徹治 氏

■お問い合わせ・連絡先 <http://www.tokyo-jc.or.jp>

公益社団法人 東京青年会議所 事務局

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-14-3 青年会議所会館2F

TEL.03-5276-6161 FAX.03-5276-6160



公益社団法人東京青年会議所とは

私たち公益社団法人東京青年会議所(東京JC)は、昭和24年、戦争の傷跡が街にも人々の心にも深く残る中、「新日本の再建は青年の責務である」という志を同じにする青年達によって築き上げられました。

以来東京JCは「明るい豊かな社会の実現」という理念を掲げ、様々な活動・運動を行ってきました。また東京JCは、人権、国籍、性別、職業および宗教の別なく自由な個々の意志により入会したメンバーで構成されています。日本の青年会議所は活動の基本を「奉仕」「修練」「友情」におき、会員相互の啓発と交流をはかり、公共心を養いながら、地域との協働により社会の発展に貢献するために活動しており、ボランティアや行政改革などの社会的課題に積極的に取り組んでいます。青年会議所におけるさまざまな実践トレーニングを経験した活動分野は幅広く、40歳をむかえ卒業した卒業生も含め、地域のボランティアのリーダーとして活躍するばかりではなく、政財界へ多くの人材を輩出しています。